

議会だより

平成19年5月21日
発行／大分県国東市議会
編集／議会広報編集特別委員会
TEL (0978) 72-5196
FAX (0978) 72-1822



浦安の舞 (国見町 岐部神社)

第 1 回
3月定例会

出直し市長選挙後の初議会

傍聴席は超満員！…………… 2～3

予算特別委員会を設置…………… 4～5

8人が登壇 一般質問 市政を問う…………… 7

行財政改革調査特別委員会中間報告…………… 17

平成19年 3月定例会

会期は3月12日から26日までの15日間、
議案53件。報告1件。諮問1件など可決。

出直し市長選挙後の

傍聴者は興味津々！

初議会

▽▽▽
野田新市長が初答弁
△△△

骨格予算決まる！

一般会計当初予算総額

185億5,777万円

一般会計予算は、3月に市長選挙が行なわれたことから骨格予算となっています。新規事業や投資的経費、補助金などの政策的な予算は6月定例会に上程されます。本年度の一般会計、特別会計の各予算規模は次頁のとおりです。

また、3月19日の一般質問では、51名もの傍聴者が訪れ、傍聴席は超満員、立見者が出るほどで、市民の関心の高さを物語っています。

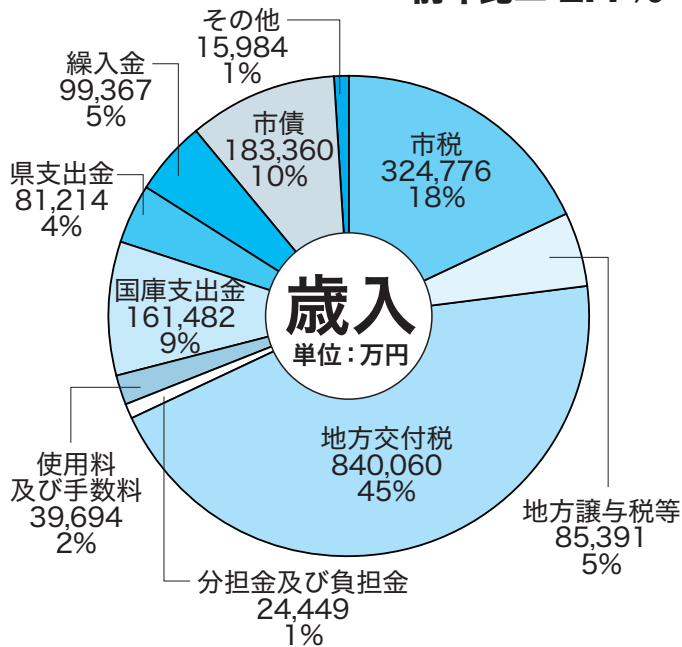
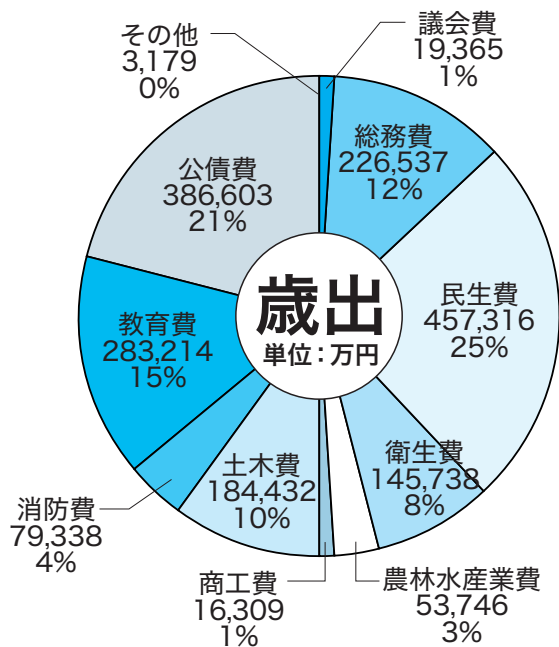


立見も出た傍聴席

一般会計予算

総額 185 億 5,777 万円

前年比△ 2.4%



特別会計予算

	予算額	前年比
住宅新築資金等貸付事業	905 万円	△ 26.7 %
国東自動車学校	7,156	△ 2.2
サイクリングターミナル事業	5,264	0.0
国民健康保険事業	43 億 6,752	14.9
介護保険事業(保険事業)	32 億 2,668	△ 6.3
介護保険事業(サービス事業)	6 億 1,209	△ 11.1
老人保健医療事業	56 億 8,024	1.1
簡易水道事業	6 億 2,035	0.2
公共下水道事業	5 億 7,365	11.4
特定環境保全公共下水道事業	11 億 9,287	△ 12.0
農業集落排水事業	7,990	0.1
浄化槽設置事業	283	△ 81.8
工業用水道事業(収益的収入・支出)	2,515	△ 0.2
市民病院事業(収益的収入・支出)	35 億 6,497	△ 1.9

その他主な内容

- ① 平成18年度補正予算 14件
- ② 国東市副市長の定数を定める条例の制定。副市長の定数を1人とする。
- ③ 国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正。引き込み工事料を実費負担とする。(安岐町を除く。)
- ④ 市道の路線廃止、認定線。廃止13路線、認定16路線。

○議会推薦の農業委員

- 芹川 利雄氏 (国見町)
- 吉松 京一氏 (国東町)
- 横山 克己氏 (武蔵町)
- 松原 善治氏 (安岐町)

○人権擁護委員

- 深蔵 孝子氏 (国見町)

予算特別委員会を設置

議員全員による予算特別委員会（委員長 馬場 将郎）が設置され、3月22日・23日の2日間、特別委員会を開会し、一般会計当初予算を原案のとおり可決。

委員会での 主な質疑

予算編成方針について

Q. 骨格予算（注1）にもかかわらず、基金を約10億円取崩しており、今後肉付け予算で更に基金を取崩すとなると、基金が底を付く恐れがある。こつという状況で、平成20年度予算が編成できるのか大変危惧されるが、今回の予算編成に当たってどういう考えで取り組んだのか。

A. 平成19年度の当初予算は、市長・助役不在の中で編成したものであり、市長の意向が

入っていません。6月の肉付け予算までに、経常経費については緊急行財政改革プランに添って更に見直しを行なっていく、投資的経費についても、市長の意向を入れて、凍結するものは凍結するなど十分精査していきます。

注1、骨格予算とは、新規の施策等を見送り、人件費・扶助費・公債費などの義務的経費を中心に編成された予算のこととで、この場合、次の議会で補正予算として政策的な経費等を肉付けして予算編成することになります。

放課後児童クラブについて

Q. 放課後児童クラブ委託料に関連して、安岐町と武蔵町は社協に委託しており、利用料は無料となっているが、国東町では有料である。平成19年度はどうなるのか。

A. 現在国東町では、児童におやつを出しており、有料となつていますが、これを無料とすると登録児童が増えて施設に収容できなくなることが心配されます。現在どうするか検討中です。

クリーンセンター維持補修について

Q. クリーンセンター設備補修工事について、平成18年度に約1億円の補修工事があったが、今年度も約1億円の補修工事が必要なのか。

A. 塩分などにより、焼却炉の傷みが激しく、ほぼ毎年補修工事が必要な状況です。今後新たに宇佐市、豊後高田市、国東市の3市で、共同のごみ

焼却場建設を検討する予定です。

土地改良区補助金について

Q. 土地改良区補助金について、それぞれ補助金額に差があるが基準はどうなっているのか。

A. 土地改良区それぞれ内容が違うので、前年度実績に基づいて予算計上しています。

中学生韓国研修について

Q. 中学生の海外研修費補助金が未計上だが、今年度は実施しないのか。

A. 平成18年度は、安岐町と武蔵町の中学校で実施しました。今年度は、全市の中学校を対象に拡大する方向で検討中ですが、厳しい財政状況の中、どうするかは6月の肉付け予算までに結論を出します。

社会福祉協議会補助金について

Q. 社会福祉協議会補助金について、81,918千円と多額の予算が計上されているが。

A. 人件費が主で、市の行革の考え方を適用して、経費削減に取り組んでいます。

農業公社補助金について

Q. 農業公社補助金12,838千円の内容は。市の農業振興と効率的な運営、事業展開を図るためにも早く統合するよう要望する。

A. 安岐町農業公社に2名、国見町ふるさと振興公社に3名の職員がいるが、主にその人件費分です。

文化財関係の補助金について

Q. 文化財継承事業の補助金について、国見町には補助がないが、伝統芸能の継承には力を入れてほしい。

A. 補助金については、ゼロから見直す予定です。



3月定例会

総括質疑

□地方債の発行について

Q. 平成18年度一般会計補正予算で3件、平成19年度一般会計予算で11件、地方債の発行件数が減っているがその理由は。

A. 平成18年度分は、事業変更により市の負担金がゼロになったものや、事業費が減ったため廃止したものです。平成19年度分は、6月の肉付け予算の時に再度検討していきます。

議案質疑

□補正予算について

Q. 住宅新築資金の償還金に一般会計からの繰入金がかなり補てんされているが、その実態は。

A. 経済的ないろんな理由で、貸付金の回収が滞っている方がいるのが現実であります。今後も、年次計画に沿ってご返済いただくよう働きかけていきます。

□ケーブルテレビについて

Q. ケーブルテレビ施設条例の改正で、引込み線の自己負担金が安岐町を除いて、一律1万5千750円から実費となることについて、理由は。

A. 国東市で行なう事業は、旧安岐町とは工法が違いますし、電柱から軒先までの距離が各家庭により異なりますので、今回実費負担としたもの

です。ただし、最初の特別募集期間内は、自己負担はありません。

□特殊勤務手当について

Q. 特殊勤務手当を支給しているのは、市民病院以外にほかにもあるのか。

A. 他にも施設関係で支給して

第3回(2月21日)臨時会

議案質疑

□ケーブルテレビ変更工事について

Q. 安岐町ケーブルテレビセンターへの中継光増幅器の設置について、当初設計の段階でわからなかったのか。

A. 工事を行なう中でわかったことで、将来的に今回実施したほうが効率的ということを追加いたしました。今後は、十分精査して事業計画に着手してまいります。

いますが、今後なくす方向で取り組んでいきます。

□指定管理について

Q. 国東物産館の指定管理について、市の持ち出しはあるのか。

A. 委託料等の市の持ち出しはありません。

Q. 平成19年度予定の伝送路工事を、今年度前倒しで実施する理由は。

A. 今、平成18年度事業で、伝送路敷設を行なっています。平成19年度事業でも国の所管が違う関係で、同じところに伝送路敷設を行なう予定でしたが、これを一度に済ませたほうが、経費が安くて済むということなので、今回計画変更いたしました。

一般質問



白石 徳明 議員

福祉・地域

医療政策は

— 今後の検討 —

● 行財政改革大綱は

議員 国東市行財政改革大綱について、新市長としてどう取り扱うのか。

市長 現集中改革プランに上乘せる形で、「緊急行財政改革プラン」を策定し、すべての経費の見直しを致します。

● 民間の発想とは

議員 民間の発想とは、行政の外から見ていてどの様に感じどの様に改善していくのか。

市長 事業の中には、民間に委ねたほうが住民ニーズに柔軟かつ効率的に対応できるものも有ります。民営化や委託する方法で積極的に推進してまいります。全職員にコスト意

識や経営感覚を徹底して植え付けたいと思っております。

● 入札制度の改善は

議員 行財政改革で入札制度の改善が大変重要と考えるが、また、地元負担を求められる国・県の事業を見直すことはどうか。

市長 本市においても、一般競争入札に向け検討の必要が十分有ると考えます。現在すべての事業について精査しており、検討してまいります。

● 福祉制度について

議員 住民サービスの後退をさせないと言われたが国東市独自の政策は。

市長 独自カラーと言われるかもしれませんが、就任間もない為に、今後関係機関と検討致したいと思えます。

● 地域医療政策について

議員 厚労省は入院日数の短縮の目標を掲げ地域に押し付けている。退院後の在宅での受け入れ体制や行政区ごとにサービスを行える制度等の取り組みが必要となると思うが、病院長の見解も。

生活福祉部長 退院後の在宅医療の支援としては介護保険制度の活用が非常に大事なことであります。

病院長 全国的に、在院日数を短縮し看護師を増やしてでも病院の収益性を上げようとしています。その為に、外来ですべての検査をし、入院した翌日に手術をする様なことが行われます。医療スタッフと患者さんとの信頼関係が築かれる前に手術をすることはどうなのかとも考えます。将来



武蔵町デイサービスセンター

的には在院日数に関係のない回復リハビリ病棟を作りたいと思えますが、改築費用が必要と成りますので今後議論して行きたいと思っております。差し当たっては、地域の他の先生方と意見交換をし連携を強めるしかないと考えます。



宮永 英次 議員

どうすすめる、

「しがらみのないガラス張りの政治」

— 公明公正に 一歩一歩推進 —

議員 市長選のしこりをどう解消、正常化し一体感の構築に努めていくか。「しがらみのないガラス張りの政治」をどうすすめるのか。

市長 新しい国東づくりを期待する市民の皆様のお心を支えとし、しがらみのないガラス張りの公明公正な市政の運営を一歩一歩着実に推進すること、地道に訴えていくことが市政正常化に向けての最も近道になると確信しています。

議員 新しい市づくりの重点施策はなにか。第一次産業の活性化策とまちづくりについてどう考えるか。

●重点施策は

議員 新たなまちづくりの重点施策はなにか。第一次産業の活性化策とまちづくりについてどう考えるか。

議員 これまでの事業や補助金をゼロベースで洗い直す考え

市長 選挙で

①市民が安心して暮らせる福祉社会づくり

②子どもと一緒に暮らせる誇りある国東づくり

③市民一人一人が楽しく参加できる市政の推進

を掲げました。掲げた公約を達成するためには、行財政改革をし、市の財政を安定させることを緊急課題とし一生懸命推進していきます。

第一次産業の発展とまちづくり対策は必要不可欠と考え、私的にも中央に意見を拝聴できる専門的な方々があり、知識を集め推進します。

議員 これまでの事業や補助金をゼロベースで洗い直す考え

議員 これまでの事業や補助金をゼロベースで洗い直す考え

があるか。

市長 すべての事務事業について見直し、再度の査定で凍結や延期中止について検討します。広報活動で市民に今ある姿を知っていただいて、切り込むところは切り込む、6月の予算で回答を出します。

議員 子どもの虐待や悩み相談の把握件数と支援体制は十分か。

●子どもの支援体制は

議員 子どもの虐待や悩み相談の把握件数と支援体制は十分か。

生活福祉部長 相談件数は、合併時15件でしたが現在58件になっていきます。体制は、本年度家庭相談員1名増員します。相談員の方は携帯電話を24時間体制で所持しています。

議員 式典等出席者へのお礼状について、廃止したらどうか。

●お礼状の廃止について

議員 式典等出席者へのお礼状について、廃止したらどうか。

市長 平成19年度から廃止します。



南安岐小学校入学式

一般質問



馬場 将郎 議員

市政懇談会の計画は

— 時期は未定だが実施する —

● 財政健全化への取り組み

議員 財政健全化への取り組みについて市長の考えは。

市長 緊急2ヶ年プランを早急に策定し、まず経常経費を圧縮し、延期、凍結、中止の判断を早急に行います。また自主財源の確保におきましては、全市において給与や預金の差し押さえを実行しており、滞納繰り越し分についての徴収率は増加が見込める状況にあります。また、現在の国東市の経常収支比率101・2%を県内中位の96%くらいを目指していく所存です。

● 開かれた行政とは

議員 市長の描いている公正、公平という行政施策とはどのようなものか

市長 市民の皆様が共通の情報を入手できるということが第一で、ガラス張りの市政ということが大切になると思います。市報や区長会等の会議の中で積極的に開示し、あわせて市民の皆様から広く意見を聞く場を設けなければならぬと考えています。

● 市政懇談会の実施は

議員 前市長が行った市政懇談会を実施する考えは。

市長 私もぜひ必要なことであると認識いたしております。

で、引き続き実施する

考えでございます。時期につきましてはしばらく猶予をいただきたく考えております。

● 福祉行政について

議員 福祉行政について市長の基本的な考えをお聞きしたい。

市長 何より住民が健康で安心して暮らせることが福祉であると考えております。基本的には現在取り組んでいる福祉政策は踏襲します。ただ、行財政改革の視点では見直しも当然視野に入れて判断したいと思っております。



放課後児童クラブの子どもたち

高齢者施策では、地域で生き生きと暮らせる支援、児童施策では「次世代育成支援計画」の中に折り込みたいと考えています。同時に障がい者の自立支援も大きな課題であります。厳しい財政状況下であります。厳しい財政状況下でありますが住民サービスの向上に努めてまいります。



吉松 京一 議員

緊急行財政改革プランの 数値目標は

—2カ年で経常収支比率を96%に—

●所信表明は

議員 所信表明あるいは、施政方針等がなされるべきだと思うが。
市長 ……………。

●緊急行財政改革プラン について

議員 緊急行財政改革プランの数値目標は。

市長 経常収支比率を2カ年で県内中位の96%程度まで下げたいと考えています。金額にして、6億6千万円の削減になります。

議員 民営化をどのように取り組んでいくのか。

市長 民営化は民間委託ではなく、売却ないしは完全民営化

の方針で、今年度にやれる物件もあると思います。

議員 一般事務事業の見直しは。

市長 グループ作業で、作業能率を高めたいと思っています。

●選挙公約について

議員 市政に対する市民の信頼をどのように補うのか。

市長 情報公開して、市民に情報を伝えれば、信頼度は高まると感じています。

議員 市民が楽しく参加できる市政とは。

市長 子どもから高齢者まで興味と関心を持っていただくことが大切です、例えば、児童生徒には模擬議会を、一般や高

齢者には生涯学習活動の中で市政の情報を深めてもらう工夫が必要であり、市政懇談会やパソコン等を利用した広報公聴の充実も考えていきたいと思っています。

議員 国東市独自の農業政策は。

市長 非常に不勉強で皆様と一緒に学ばせていただきたいが、消費者の皆様へ受け取られるような農作物を独自に作っていくという観点が最も大事だと認識しています。

●生活保護費について

議員 受給者の数、申請件数、受付での不受理の有無は。

生活福祉部長 218世帯、296人です。年間の相談件数

経常収支比率とは

経常収支比率とは、市税などのように用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる一般財源を、人件費や扶助費、公債費などの経常的に支出する経費にどれくらい充当しているかをみること、財政の健全性を判断する指標です。この比率が高くなるほど、公共施設の整備など投資的な経費に充当する財源の余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなります。

市にあつては、70%~80%にあるのが望ましく、80%を超えると財政構造の弾力性が失われつつあるといわれます。平成17年度の国東市の経常収支比率は101.2%であり、危機的な状況にあります。

は56件、申請が出されたものが41件、対象になったものが26件、判定で該当しなかったものが11件、取り下げが4件です。判定の結果が通らなかった部分がありますが、頭からの門前払いは今のところ国東市ではなかったと認識しています。

一般質問



丸小野宣康 議員

市外土砂搬入への

対策、禁止条例の制定

— 禁止条例の制定は現時点では困難 —

た県条例の改正を強く要望し、地元の研究會、担当者會議を開催する中で条例の見直しを県に求めていきたいと考えています。

長距離電気柵の共同設置等の被害防止対策事業を県の捕獲

枠を考慮し計画的に推進しているところですが、椎茸振興については、労働力の省力化と生産コストの縮減を図り、生産量拡大と所得の向上を推進したいと考えています。

議員 水産業全般についての振興策は。

市長 広域型漁場の整備として漁礁の投入、増殖場としてつき磯の整備を検討しています。

議員 指定管理の現状と商業活性化の対策は。

市長 指定管理は施設の方々と連携、協議し管理料の支払いをしている施設は削減に努力し、商業については、商店の経営強化、後継者の育成を支援し、魅力ある商業の形勢を実現していきたいと思っています。

●市外からの土砂搬入について

議員 国東市内において関西方面より土砂搬入の計画があるが、地域環境の整備は重要な課題だが今後の対策は。

市長 武蔵町に1件、県への申請が出ており、3月16日に事業主、事業施工業者に許可書が発行されたそうです。

議員 建設残土等の土砂搬入を阻止する為の市独自の強い条例はできないものか。

市長 禁止条例の制定は現時点では困難であると考えています。法、県条例を超える条例の制定することは地方自治法の根拠を崩すことになるかと考えますが、11月に施行され

●産業の振興について

議員 農業、蜜柑荒廃園等の遊休農地の活用についての今後の対策は。

市長 今後の取り組みとしては、土地改良区、市農業委員会等と協議検討していきたいと思っています。

議員 有害鳥獣被害防止策及び椎茸生産の振興対策は。

市長 被害防止策としては有害鳥獣捕獲事業、補助事業として、猪、鹿対策の電気柵設置、



シカの被害を受けたヒノキ林



木田 憲治 議員

●行財政改革について

議員 適正な人員、報酬、人件費の内容は。病院の経営に関する市長の考えは。

市長 国東市の適正な職員数は、市民100名に1名程度と考えています。特別養護・養護老人ホーム計4カ所は、運営基準があり、無理に削減はできませんが、民営化に向けての検討を行ってまいります。消防職の人員を削減するには組織及び施設の統廃合が必要となつてまいります。市民病院は、国の基準等がありますので、看護職などは削減できませんが、一部窓口業務は外部委託を考えています。常勤特別職の報酬はさらな

適正な人員は

—市民100名に1名—

る削減も考えております。今後、非常勤特別職の報酬のあり方についても見直しを検討したいと思っております。

人件費は、現在一般職給料を削減しておりますが、必要があれば一層の削減策を実施してまいります。

議員 市民病院の経営と耐震対策は。

病院長 市民病院の経営悪化は、病院老朽化と医師不足による患者数の減少、職員の平均年齢の上昇による人件費の増大が主です。病院老朽化に対する対策は当面の課題である本館の耐震化工事とも直結しており、この増改築もしくは新築の問題は、昨年より検討し

てまいりました。逼迫した市の財政状況の中、行財政改革プランの実行の中で結論を出していきたいと考えています。

市長 病院経営は医師の方々、民間の方々、いろいろな方々のご意見を聞きながら、特別なプロジェクトを立ち上げて、官民・行政の方々の意見を酌みながらやっていく必要があると考えています。

●地域振興について

議員 定住対策と周辺部対策は。

市長 交流定住促進連絡協議会を設立し、空き家情報の提供、グリーンツーリズム事業などと共同して地域での移住受け入れ態勢の構築や移住希望者への現地施策の構築等考えています。

合宿の誘致については、まず柔道合宿を考えています。今後の地域づくりは行政談議の地域づくりではなく、地域のことは住民自身が地区のあ

り方を考え、計画し行動することが求められています。国見町で国見活性化会議を発足し、NPO法人設立に向けて頑張っている、他地域でも地域活性化のためNPO法人が設立されています。頑張っているところには支援をしていきたいと考えています。



NPO法人「国東半島くにも粹群」設立総会

一般質問



堀田 一則 議員

どうする

副市長選任

— 発表に至らず —

ございます。

●副市長の任命について

議員 市長に当選後、各報道に「私は行政経験がないので副市長は県よりお願いしたい。」と言っているが今の国東市にとって県からのパイプより、ともに故郷を愛し今の現実を最も理解している地元の実験者が最もふさわしいと考える。その理由と現状は。

市長 「県ありき」ということがメディアに伝わったという事は私の不徳のいたすところ

で申し訳ございません。私も早急に決めなければと考えていますが、地元を含め、幅広く人材を公募し、あせらず皆様のご意見を聞きながら最適な人事を進めたいと思っております。

●職員人事について

議員 企業は人なり、適材適所が必要です。職員の意識改革、人事に対する考えを問う。

副市長とは

明治21年以来、100年以上続いた助役制度が廃止され、今年4月から助役に代わり、副市長が誕生しました。

副市長の職務は、単に市長の補佐に留まらず、より積極的に市長の命を受け政策及び企画について、市長に次ぐ立場から関係部局を指揮監督するなど、助役の権限と比べて、副市長の権限は強化されています。これにより、市長は政策決定に専念し、副市長は担当分野の政策の執行に当たります。

国東市においては、副市長の定数を1名と定めましたが、現在まだ選任されていません。

市長

多くの地方自治体が、年功序列の人事を行なっていると考えています。国東市の厳しい財政状況を見たとき、これまでのような、人事手法で乗り切れるのかと危惧しています。年功序列の利点を生かしながら、人間的な勤務評価システムの導入を図りたい。これを行なうには公平公正でなければなりません。評価基準、評価方法、評価手続は、職員と十分協議して、早い時期に御理解いただいて導入したいと考えています。

●選挙公約について

議員 新聞報道では、告示一週間前に表明した理由として「無投票ではいけないし今こそ事業感覚を持ったお前がやれ。」と3人の友人から背中をおされて立候補したと掲載されていたが事実なのか。また当選なされた後、「こんなに財政が悪いとは知らなかった。」と周りの人にもらしていたが、今の国東市の財政を知らずに立候補したのか。

市長 立候補の動機ですが「お前、行け。」と言われて立候補したのは事実です。後はあつと言う間の選挙戦となり誰がどう言ったのかは細かく覚えていません。また現在の国東

市の財政の件ですが、まず一番先に取り組むべき根本的な問題は行財政改革にあり、少しでも早い時期に安定させることが私の色々と掲げてまいりました目標を達成できる前提条件だと考えています。

議員 今、市民は野田侃生という名前はよく知っているが今の国東市をどのような施策をもって、将来どのような市にしたいのか大変聞きたがっている。市民はもちろん議会のためにまなげ今回の初議会で所信表明をしないのか。

市長 皆様にごあいさつの中で申したことが私なりの所信表明で、それが伝わらなかったのは不徳のいたすところでご



溝部 元生 議員

●出馬表明の真意は

議員 人口の多い地区から市長が出るべきと新聞に掲載されていたが。

市長 市民の皆様には公平な立場を分かって頂きたい、その思いがメディアの方々に伝わらなく、誤解を与えた事に対しては非常に申し訳なく思っています。

議員 相手候補が当選すれば庁舎が安岐に移転するとも言ったと聞いたが、我々は市庁舎建設など10年も先の事と考えているが。

市長 そのようなことは言った覚えがありません。もしそういう幻聴がとらえておられるならば真摯に考えなければいけ

しがらみを

排除して

公正な行政とは

ないと思います。

●しがらみを排除してとは

議員 しがらみの意味の根拠とは、排除して公平な行政とは。

市長 私利私欲を捨てて公明公正に判断し、人や組織にとらわれることなく決断しなければならぬと考えています。しがらみとは人間関係や色々な組織とのもたれあいの中で生まれるものです。それを排除して、物事の判断基準を市民の為に第一に考えなければならぬと考えています。

●不祥事の告発業者(贈賄

側)の対応は

議員 市長はその業者を知って

いるのか。

市長 業者の名前をはっきり把握していません。

議員 その業者は今後入札業者から排除すべきと思うが。

市長 ……。

●選挙中にまかれた中傷

ビラの存在は

議員 中傷ビラがまかれた事、このような卑怯な行為は社会悪であり、ビラの内容は人権問題にも発展すると考えるが、市長の後援会の中に居たとするならどう思うか。

市長 そのようなことはあつてはならないと思います。私は把握していません。

●合併解消をとの意見に

ついて

議員 最近、安岐・武蔵の市民で合併以前の状態に戻るべきとの意見が有るが。市長の見解を。

市長 その様な話は届いていませんが、そういう意見が有る

ということは真摯に受け止めておきますけれど、仲良く4町でやっていかなければならないと理解しています。



委員会報告

総務委員会

総務委員会 委員長 馬場 将郎

3月議会において審査を付託された「平成18年度国東市一般会計補正予算の関係部分」「平成18年度国東市立国東自動車学校特別会計補正予算」「平成19年度国東市立国東自動車学校特別会計予算」、その他一般議案「国東市副市長の定数を定める条例の制定について」「国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正について」他9議案、請願付託審議案件「公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の（安心・安全）の確立を求める請願」について審議致しました。

審議内容として、委員より骨格予算編成にあたり、すでに9億9千1百万の歳入不足が生じ、6月肉付け予算見込みで5億3千1百万の歳入不足を見込んでいる状況であることから、ケーブルテレビ事業、武蔵町の給食共同調理場整備事業については財政難な折りでもあり、見直しを求める意見が出た。それに対してケーブルテレビ事業は19、20年度の2ヶ年計画としていたのを、22年度まで4ヶ年計画として取組み、また武蔵町の給食共同調理場整備事業についても検討する旨執行部より説明があり委員会として了承した。

以上のような意見がでたが、付託された案件については慎重に審査した結果、「公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の（安心・安全）の確立を求める請願」の付託案件を閉会中の継続審査とし、すべて原案とおり可決すべきと決定しました。

なお、継続審査とした「公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の（安心・安全）の確立を求める請願」の付託案件については、4月18日の総務委員会において、採択すべきと決しました。

文教委員会

文教委員会 委員長 堤 康二郎

3月16日アスト3階会議室にて、委員会付託された2議案について議案審議を行った。第4号議案「一般会計補正予算（第5号）」の関係部分の主なものは小学校管理費の校舎耐震度調査委託料を耐震優先度調査（簡易耐震診断法）に変更したことによる514万円減額の126万円に、多目的広場施設整備事業の照明灯を野球仕様からソフトボール仕様に変更などによる事業費確定により17,476千円減額の17,524千円などでした。第41号議案「国東市公民館条例の一部改正について」は公民館運営審議会の審議対象に国見生涯学習センターを加えるものでした。2議案とも原案とおり可決すべきと決定しました。

委員会報告

厚生委員会

厚生委員会 委員長 諸富 忠

平成19年第1回定例会において、厚生委員会に審査を付託されました。平成18年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）外4件、平成19年度国東市老人保険事業特別会計予算外4件、国東市老人憩の家条件の一部改正について外条例一部改正外2件、請願1件、医師、看護師不足対策に関する請願について、計14議案について、生活福祉部長、市民病院長、各担当課長より詳細説明を受け、委員7名で慎重に審議を致しました結果、いずれも原案の通り可決すべきものと決定を致しました。

委員会が終了後、国見町において特別養護老人ホーム姫見苑の施設内容の視察研修を行いました。

施設長より当施設の運営状況と基本方針等の説明を受けました。これまで多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者を敬愛し、その主体性を尊重しつつ健全で安らかな充実した生活実現を援助することを目的として、施設の物的、人的体制を整備し、効率的運用をはかって、在苑者処遇の向上と地域福祉の増進に努めておられることに対し敬意を表したいと思います。

産業建設委員会

産業建設委員会 委員長 丸小野宣康

平成19年、第1回定例会において、当委員会に審査を付託された平成18年度補正予算並びに平成19年度予算など、21議案について3月15日当委員会を委員全員出席のもと担当部長並びに担当課長外担当職員の出席を求め慎重審議しました。その結果議案21件について全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案審査の経過について、サイクリングターミナル事業については、民営化又は売却の方向で考えた方が良いのではとの意見があり、商工に関しては、各種イベントの内容の見直しについて精査していただきたいとの意見がありました。

委員会報告



第5回行革特別委員会（国見総合支所）

行革特別委員会が中間報告

昨年9月定例会で設置された行財政改革調査特別委員会（委員長 後藤耕一郎）は、行財政の効率化等に努め徹底した行財政改革を進めることを基本理念として、これまで調査検討を重ねてきたことを中間報告にまとめて、議長に提出しました。

＜中間報告の主な内容＞

(1) 職員の定員管理について

合併に伴う職員の定員管理について、合併効果を活かしながら、早期に定員適正化の推進を図るべきである。

(2) 組織体制について

- ①総合支所方式の見直し。
- ②教育事務所の一本化を図るべきである。
- ③市が経営する福祉施設の民営化の推進を図るべきである。
- ④消防の安岐出張所と武蔵出張所の統合を検討するべきである。

(3) 指定管理者制度について

公の施設の中に、指定管理者契約している施設と直営の施設がある。また、指定管理している施設でも、委託料や補助金を支出している施設と、一切支出していない施設もある。こうした公の施設全体を対象に、「民間に委託できるものは委託する、直営でやるべきは直営でやる。」という徹底した整理を行なう必要がある。そして、効率的な管理運営を行い経費節減に努めるべきである。

(4) 補助金、各種イベント、文化財関係について

- ①補助金交付基準等を見直し、補助金の評価システムを構築するべきである。
- ②各種イベントについては、行政が主体で行なうものと民間が主体で行なうものがある。それぞれ地元の意見を聞きながら整理統合を図るべきである。
- ③六郷満山文化の中で、先人達から受け継いできた伝統文化の継承をさらに支援していくべきである。

(5) 市が出資等している外郭団体について

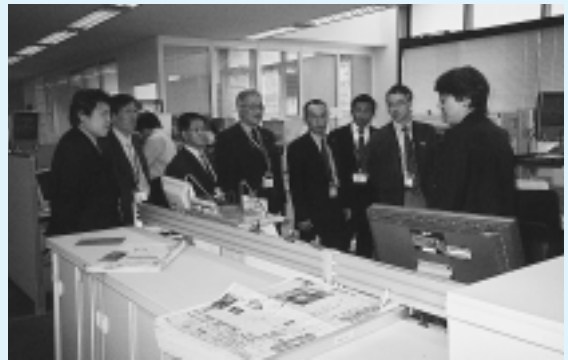
- ①国東畜産振興公社、国見町畜産振興公社については、公社設立の目的、意義がなくなっており、早急に廃止する方向で検討するべきである。財産については、有効利用や処分も含めて対処するべきである。
- ②国見くるまえび養殖組合は、現在市が約6,000万円の損失補償をしており、融資残に対して1%の利子補給をしている。約2億円の負債の問題や、経営改善策など将来的に見て明るい兆しが見えない。この施設を今後どうするか早急に対策を講じるべきである。

委員会報告

広報編集特別委員会 広報編集特別委員会 委員長 吉松 京一

3月28日・29日、年度末の一番忙しい時期、福岡市にある読売新聞西部本社に研修。

社会部の時枝次長、編集局編成部・池田次長から本社としての役割、エリア等全般的な研修を受け、議会だよりの1号～3号までのクリニック診断をやってもらいました。



全体の配置や、写真の記載等の話から入り、内容については良くまとまっているが、議会用語や、一般市民が読みたいなあと思う様に工夫する必要があるのではとチクリと指摘された。又、2点目として、グラフ方式や、用語の説明をつけるともっとわかり易くなるのでは。3点目、議会だより全体に空間が多すぎる。又市民から議会への提案等もあると楽しく読んでもらえるのではと沢山のアドバイスをいただきながら、社内の説明で各セクションをゆっくりわかりやすくまわり、デスクの方には、スピーディーにニュースが入れ替わる様子をつぶさに見る事が出来、広報委員全員感動とそのスピードの速さに圧倒された。最後に全員でまとめと反省をし、これからの広報にいかして行く事を確認し、本社をあとにしました。

平成19年第3回臨時会

第3回臨時会が2月21日に開会され、議案2件を可決、請願1件採択、意見書1件可決しました。

* * * * *

平成19年第4回臨時会

第4回臨時会が5月8日に開会され、専決処分の承認が6件、教育委員会委員の選任同意が1件上程され、それぞれ承認、同意しました。

教育委員会委員

國廣 妙子氏 (国東町)



第3回臨時会に1件、3月定例会に2件の請願が提出され、2件が採択、1件が継続審査となりました。

- ◆国東半島の環境を保全するため、国東市外からの土砂の搬入の阻止を求める請願書
- ◆医師・看護師不足対策に関する請願書
- ◆公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安全・安心」の確立を求める請願は継続審査

意見書

皆さんの声を国政に

(内閣総理大臣等に提出しました。)

2月23日に、猪俣議長、小野区長会長、厚生委員会で大分県生活環境部長に対して、土砂搬入阻止を求める意見書を提出しました。

***国東半島の環境を保全するため、国東市外からの土砂の搬入の阻止を求める意見書**

1、大分県におかれましては、過去武蔵町で起こったような土砂の搬入を許可することのないよう強く要望する。

***医師・看護師等の増員を求める意見書**

- 1、医師・看護師など医療従事者を大幅に増やすこと。
- 2、医師の養成数を抜本的に増やすとともに、医師・看護師の配置基準を引き上げ、定着のための施策を進めること。
- 3、夜勤日数を月8日以内に規制するなど、「看護職員確保法」等を改正すること。
- 4、看護師職員の配置基準を抜本的に改善すること。緊急に「第6次看護職員需給見直し」の見直しを行なうこと。

議会のひとびと

- 2月9日 厚生委員会
- 15日 厚生委員会
- 19日 総務委員会
- 21日 第3回臨時議会運営委員会
- 23日 大分県市議会議長会理事会
- 3月5日 議会運営委員会
- 9日 教育環境特別委員会
- 12日～26日 第1回定例会
- 15日 産業建設委員会
- 16日 行財政改革調査特別委員会
- 16日 総務委員会
- 文教委員会
- 厚生委員会
- 20日 病院事業対策特別委員会
- 22日～23日 予算特別委員会
- 26日 広報編集特別委員会
- 4月13日 行財政改革調査特別委員会
- 18日 総務委員会
- 20日 広報編集特別委員会
- 26日 広報編集特別委員会
- 27日 議会運営委員会
- 5月8日 第4回臨時議会
- 5月8日 広報編集特別委員会

議会を傍聴しましょ

次回定例会の開催予定は6月中旬の予定です。

議会を傍聴されたい方は、議会事務局までご連絡ください。 電話 (0978) 72-5196

表紙の説明

未来に残そう伝統芸能!

国見町岐部神社に古くから伝わる子供獅子舞こごくほうじょうと共に、春・秋の大祭において、五穀豊穡・家内安全を祈念し奉納される小学生による舞姫である。最近では、少子化により継承に大変苦慮している。



国東の山や寺を巡るトレッキング

編集後記

○3月議会の一般質問初日、超満員となる51名の傍聴者があった。ダレが言ったか南北戦争、待ったなしの行財政改革、市民サーピスを忘れないように。

○国東の山や寺を巡るトレッキングがある。両子寺を出て、豊後高田市の長安寺や、夷えい耶馬やば、国東市の岩戸寺、文殊仙寺を歩いて両子に戻る。自然は物言わぬが、国東の山やお寺はすばらしく感動的だ。皆さんも歩いてみてはどうか、くにさきは一つである。

○農家民宿が県下で130戸もある。国東市にも国見町で12戸、武蔵町に1戸、安岐町にも2戸が立ち上げた。農業体験をし、田舎で身も心も癒してもらいたいものだ。そして、交流人口が増えれば最高。(木田)

- 発行責任者 猪俣 俊雄
- 編集委員長 吉松 京一
- 副委員長 木付 親次
- 委員 高橋 正之
- 白石 徳明
- 木田 憲治
- 丸小野宣康
- 大谷 和義
- 宮永 英次